

谷津・内田
動物分類名辭典

北大名誉教授

内田 亨
監 修



中山書店

執筆 者

(五十音順)

朝比奈正二郎	川村 智治郎	波 部 忠 重
阿 部 徹	黒田 長 久	林 良 二
阿 部 宗 明	酒 井 恒	馬 渡 静 夫
一 戸 稔	沢 田 勇	峯 岸 秀 雄
井 上 巖	椎 野 季 雄	三 宅 貞 祥
今 泉 吉 典	鈴 木 正 将	三 好 保 徳
今 島 実	鈴 木 実	村 上 好 央
岩 田 文 男	滝 巖	森 川 国 康
内 田 亨	谷 田 専 治	八 木 沼 健 夫
内 海 富 士 夫	時 岡 隆	柳 生 亮 三
江 原 昭 三	鳥 海 哀	山 口 英 二
加 藤 光 次 郎	長 尾 善	山 下 次 郎
蒲 生 重 男	中 根 猛 彦	山 田 真 弓
川 勝 正 治	中 村 健 児	

付録執筆 者

用語解説	岡 田 豊 日
略語解説	中 根 猛 彦
文献略語表	中 根 猛 彦

校 閲：阿 部 徹，上野益三，竹 脇 潔
編集協力：青 木 淳 一，峯 岸 秀 雄

第3目 双尾類 Order Diplura

Campodeidae ナガコムシ科

Campodea

乳白色，土壤昆虫。約100種。口器陥入する

C. ishii イシイナガコムシ 原的昆虫の基本的な形をカンボデア型という。

Japygidae ハサミコムシ科

Japyx

J. japonicus ハサミコムシ

第4目 シミ類 (=総尾目)

Order Thysanura

bristle tails; Borstenschwänze (独)。

約700種。翅を欠くが、昆虫の標準型に近い。

Lepismatidae シミ科

Lepisma

L. saccharina セイヨウシミ silver-fish

Thermobia

T. domestica マダラシミ

Ctenolepisma

C. villosa ヤマトシミ

Machilidae イシノミ科

Pedetontus

Felsenspringer(独)

P. nipponicus イシノミ

Halomachilis

H. kojimai コジマイシノミ

第2亜綱 有翅類

Subclass Pterygota

(i) Prometabola 前変態群

第1目 カゲロウ類 (=蜉蝣目)

Order Ephemeroptera

(=Ephemera)

(=Agnatha)

(=Plectoptera)

有翅昆虫全部を含む。退化・特化により翅を失ったものもある。

幼虫と成虫の間に亜成虫 (subimago) の時期がある。

mayflies, day-flies; Eintagsfliegen (独)。成虫は体の柔らかい昆虫できわめて短命。幼虫は完全な水棲。成虫の口器は退化し、ときにほとんど全くこれを欠く。消化管は気嚢となる。翅は原的で背上にたてる。凸凹脈交互に位置し翅脈原的。後翅は小さいがときに全く欠く。雄の陰茎は対をなし、雌の輸卵管も癒合せず2個の開口となる。尾毛および中央尾突起長い。幼虫はカンボデア型。ときに背腹に扁平、腹腿等にて呼吸する。植物質を摂って成熟し、水際にて脱皮し、亜成虫となる。こ

第1亜目 モンカゲロウ類
Suborder Ephemeroidea

科 Palingeniidae

Palingenia

れは他物に静止し24時間以内に脱皮して成虫となる。成虫の寿命は数時間ないし数日。約1,500種記載されている。J. G. NEEDHAM *et al.*: Biology of Mayflies. pp. 759, Ithaca, N. Y., 1935

P. longicauda ヨーロッパの大河に産す。夕方羽化し2~5時間の寿命しかない。雌は亜成虫のままで6,000個の卵を産み、終わる。

Polymitarcidae

シロイロカゲロウ科

Polymitarcis

P. shigae オオシロカゲロウ

Ephemeridae

モンカゲロウ科

Ephemera

E. strigata モンカゲロウ 幼虫は泥中にトンネルを掘って生活する。

Ephemera simulans で卵と精子の液をつくりこれを混じて人工受精させた。

Potamanthidae

カワカゲロウ科

Potamanthus

P. kamonis キイロカワカゲロウ

第2亜目 コカゲロウ類
Suborder Baetoidea

Leptophlebiidae

トビイロカゲロウ科

Paraleptophlebia

P. spinosa トゲトビイロカゲロウ

Ephemerellidae

マダラカゲロウ科

Ephemerella

Baetidae コカゲロウ科

*Baetis**Cloeon*

Caenidae

ヒメシロカゲロウ科

Caenis

Oligoneuriellidae

ヒトリガカゲロウ科

Oligoneuriella

科 Prosopistomatidae

Prosopistoma

第3亜目 ヒラタカゲロウ類

Suborder Heptagenioidea

Siphonuridae

フタオカゲロウ科

*Siphonurus**Ameletus**Isonychia**Dipteromimus*

Heptageniidae

ヒラタカゲロウ科

*Epeorus**Ecdyonurus**E. nigra* クロマダラカゲロウ*B. thermicus* シロハラコカゲロウ*C. dipterum* 胎生をする。*C. horaria* ヒメシロカゲロウ*O. rhenana* ヒトリガカゲロウ

P. foliacea 幼虫は、3胸節と1~6腹節が1個の部分に癒合し、一見カプトエビに似る。ヨーロッパ産。別種はジャワ・アフリカからも発見された。

この類の幼虫にユスリカ幼虫の1種 *Trias-socladius equitans* が付着していることがある。

S. binotatus オオフタオカゲロウ*A. montanus* ヒメフタオカゲロウ*I. japonica* チラカゲロウ*D. tipuliformis* カガンボカゲロウ

幼虫は扁平で溪流の石の面について生活する。

E. latifolium エルモンヒラタカゲロウ*E. yoshidae* シロタニガワカゲロウ

Heptagenia

(ii) Hemimetabola 半変態群

第2目 トンボ類 (=蜻蛉目)

Order Odonata

第1亜目 均翅類

Suborder Zygoptera

Hemiphlebiidae

ムカシイトトンボ科

Hemiphlebia

Agrionidae イトトンボ科

*Agrion**Enallagma**Cercion**Ichnura**H. kihada* キハダヒラタカゲロウ

退化によって無翅になったものもあるが、元来有翅で、幼虫と成虫の間には亜成虫も真の蛹も生じない。幼虫はカンボデア型で、nymph (水棲のものは naiad) と称されることがある

dragonflies, (mosquito hawks, snake doctors, devil's darning needles: 北アメリカの北部で幼児の口と耳を sew up するとの迷信がある故に devil's darning needle といい、南部諸州では死んだへびを蘇生させると考える故に snake doctor という); Libellen. Wasserjungfern (独). 約5,000種。成虫は飛翔昆虫で胸部の側板発達し、大型の直接筋がここにある。雄の外部副生殖器は腹部2~3節にある。幼虫は水棲で、尾端の髯または直腸内面に特化した髯をもつ。成虫・幼虫ともに肉食。卵は著しい調節能力をもつ。

フランス Commetry の石炭紀上部には翅長30cmの原蜻蛉目 (Protodonata) *Meganeura monyi* の化石が出ている。R. J. TILLYARD: Biology of Dragonflies, 1917; P. S. CORBET: The Biology of Dragonfly, 1963. damselfly と称すことがある

H. mirabilis ムカシイトトンボ オーストラリアの東南部に産する微小種。前翅の弧脈の下半は完全でなく、したがって前翅の四角室は開いている。

A. lanceolatum エゾイトトンボ

E. deserti circulatum ルリイトトンボ

C. calamorum クロイトトンボ

I. asiatica アジアイトトンボ